





## 90周年を迎えた

## 一、戸籍制度の歴史

1、戸籍のおり延暦八年までの百四十四年  
むかし崇禪天皇の間前後二十二回に亘り、  
五十二年（紀元五百七十五年）に、天皇の詔勅により、人臣を調査し長効の序課役の前後を定めたと伝えられているもの、

これが、戸籍制度

実施したのは、孝徳天皇の大化の改新のおりで、大化元年八月以後であるといわれている。この制度は、當時支那から輸入されたもので、単なる国勢調査であつて戸籍簿を作成したものでなく、戸籍の起源で、いまより

このはじめと音ねられてゐるものは、じまより言われてゐるもの、

制度として確立したものではなく、全国的に統一してある。

戸籍制度の歴史



お詫紳士服は  
西田洋服店へ

國語 443

農業の段階では、個別経営によって、中富農商と農民の間に生じた問題には、どうすればよいか問題となつてくる。今までの農協の事業経営は、あまりにも流通主義的で、直接生産過程の共通化は争えなく市政の本筋、市役所もだれ氣味の空気があり、また、農民の農協に対する農協はどのようによく、その問題となつてくる。

日本の産業経渋は、近年い

ちじるしい発展をとげて、他の産業とくらべ所得の各差

は年々増大するばかりであ

り、今日になつてようやく

農業の問題として農業を取り上げることとなつてきて、その事業の拡大にのみ最大の関心がおかれ、もっぱら近代化農業が叫ばれはじめた。

では、近代化の農業とはど

うすればよいか、まさか農業は今までの農協ではなく、農門の向上につけて行かな

ければならない

問題は直接的に、農園経営

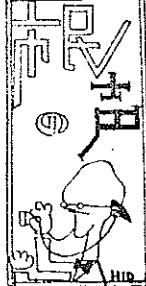
が叫ばれる原因となつて

いる。市当局や議会、または個人同士の攻撃に

ならぬご意見をおよせ下さい。

締切り日毎月二十日

宛先: 市役所内広報係



## 今日の農協の反省

### 立派なパンフレットに

經濟機關として、農業の共同化事業を助長し、生産部門の向上につけて行かな

ければならない

問題は直接的に、農園経営

が叫ばれる原因となつて

いる。市当局や議会、または個人同士の攻撃に

ならぬご意見をおよせ下さい。

締切り日毎月二十日

宛先: 市役所内広報係

市役所内広報係